

MCS(メディカルケアステーション) 利用状況に関するアンケート調査結果

アンケート調査にご協力頂きありがとうございました！調査結果についてご報告します。

1. 調査の目的：平成30年から取組んでいるICT(MCS:メディカルケアステーション) を利用した多職種連携の現状を把握し、タイムリーな連携・情報共有について再考する。

2. 調査結果

- (1) MCS利用の有無について：訪問看護師の9割が利用しており、次いで包括・訪問介護となっていた。歯科医師の9割、医師の7割がMCSを利用したことがないと回答。
- (2) MCSの利用方法について：「医療・介護専門職の情報共有（患者情報以外）」が多く、訪問介護では「患者・利用者のグループを作成し、多職種で共有している」が多かった。
- (3) MCSを利用する利点について：「患者・利用者の状況がタイムリーにわかり、一度に多職種との情報共有が可能」が多く、ついで「いつでもどこでも連絡・報告できる」であった。
- (4) MCSを利用しにくいと考えられる点について：「通常業務以外に加えMCSへの入力をしなければならない為、業務量が増える」が多く、訪問介護員においては「ICTに関する苦手意識がある」が多かった。
- (5) MCSを知っているが利用していない理由について：「周囲にMCSを利用している人がいない」と回答された方が多くついで「使い方がわからない」が多かった。
- (6) MCSを「知らない」と回答された方で説明会への参加の有無について：医療系で不参加が多く、介護系では参加希望者が多かった。

【見えてきた課題等】

- ・医師、歯科医師はMCSを利用している人が他職種に比べて少ない。
- ・MCS利用方法について知らない方が多い。
- ・MCSを利用している方は、多職種連携のツールとして有益であると感じている。

区役所保健師・訪問看護師との 合同勉強会 開催しました！

9月5日（火）区役所にて「災害時における人工呼吸器等在宅ケアを考える会」を開催しました。

保健師16名、訪問看護師12名が参加。

平成29年から顔のみえる関係作りを目的に情報交換や交流会等を開催しています。



お知らせ

感染症対策・PPE実践研修会

- ・令和6年1月17日（水）14時
- 場所：東淀川区民ホール
- 講師：淀川キリスト教病院 感染対策課
感染管理認定看護師 今崎 美香 氏

居宅介護支援事業所・医師会合同研修会

- ・令和6年2月29日（木）14時
- 場所：東淀川区民ホール
- テーマ：心不全
- 講師：淀川区 のぞみハートクリニック
岡田 健一郎 先生

※研修会の詳しい案内は、研修1ヶ月前にお知らせします。ご参加お待ちしております。

新しく開設された事業所 ご紹介

ジョイ・小松（居宅介護支援事業所） 管理者 橋本 三千代

住所:小松1-10-10-203 電話:6755-9081

令和5年9月1日に小松1丁目に開設いたしました、ケアマネ二人の小規模な居宅介護支援事業所です。

訪問はバイクが中心になり、機動的な事務所を目指しています。長年、対人援助業務に携わってきて、毎日忙しかったり、厳しく悲しい場面に立ち会ったりしながらも、ご利用者・ご家族・事業所・関係機関の皆様とのふれあいから生じる”喜び”の感情が、この仕事を続けてこれた原動力でもありました。

『ジョイ・小松』という名前には、ご利用者にも共に、”喜び”を感じてもらえるような支援がしたいとの思いを込めております。ご利用者の希望される生活の実現に向けて、誠実にサポートさせていただきますと思います。

訪問看護ステーション リングナース 管理者 芝下 恵実子

住所:小松4-11-6 電話:6795-9900

令和5年5月、小松の江口商店会に開設させていただきました。リングナースの「リング」には、ご自宅での療養生活を「大きな輪」でお守りするという意味と、困った時にはいつでも呼んで欲しいという「ベル」の意味が込められています。

ご利用者様やご家族の思いを尊重し、支え、安心して頼っていただける存在でありたいと思っています。

これからどうぞよろしくお願いたします。

